



相手への思いを「きれいな言葉」や「やさしい言葉」で伝える価値

10月2日（木）、3日（金）の2日間、6年生は広島方面に修学旅行に行きました。初日に見学した原爆資料館でのことです。原爆資料館の出口近くにある折鶴コーナーで、本校の6年生が外国人に折鶴の折り方を教えている姿を発見しました。6年生児童は、一つひとつ折り方の手順を丁寧に教えていました。積極的に言葉を交わしていたわけではありませんが、相手に正しい折り方が伝わったかを確認しながら、折鶴の完成に導いていました。折鶴が完成した外国人は、大変喜んでいました。私は折鶴を作りたいという相手の気持ちに寄り添った6年生の行動に感動しました。



6年生の行動を見て、東日本大震災の後に、ACジャパンのテレビCMが頻繁に流れていたことを思い出しました。

「こころ」はだれにも見えないけれど「こころづかい」は見える

「思い」は見えないけれど「思いやり」はだれにでも見える

出典：宮澤章二『行為の意味』

さらに、心の中にある相手への思いも、「ありがとう」「うれしい」などのきれいな言葉、やさしい言葉で表せば、「こころづかい」や「思いやり」という見える形で相手に伝わります。そして、その言葉のもつ力が人の心を温かくしてくれます。

言葉の力は、人の心をも左右します。人から「ありがとう」「ごめんね」「すごい」「助かるよ」などの言葉をかけられた時、「うれしい」「やってよかった」「がんばろう」とうれしくなります。反対に、「うざい」「きもい」「消えろ」などの言葉をかけられたときは、どうでしょうか。その言葉は心に重くのしかかり、悲しくて自分が否定されたような気持ちになります。テレビ番組等で、「うざい」という言葉をよく耳にすることがありますが、この言葉ほど人の心を深く傷つける言葉はないのではないかと思います。

本校の子どもたちの言葉は、きれいな言葉、やさしい言葉が多いなと感じています。例えば、私がトイレのスリッパを揃える姿を見て、子どもが「校長先生、いつもありがとうございます」とお礼を言って通る子どもがいます。また、絵の具セットの水をこぼした友達に対して「大丈夫？」という言葉をかけて、ぞうきんで拭き取ろうとする子どもも見ます。

これからも、言葉を大切にして、自分の中にあるやさしい「こころ」や「思い」を相手に伝え、たくさんの人と良い関係を築いてほしいと思います。

1年どんぐり細工

ものづくり教室

4年ミニ畳製作

山口県職業能力開発協会主催のものづくり教室です。1年生は、県造園技能士会の方々を講師にお迎えして、どんぐり細工や人形づくりを行いました。4年生は、県畳技能士会の方々を講師にお迎えして、ミニ畳作りを行いました。それぞれ職人の方々のお話や技術に触れながら、ものづくりの楽しさ・すばらしさを体験させていただくことができました。



11月の予定

日	曜	行 事 予 定
4	火	教育相談週間～7日
8	土	三世代ふれあいフェスティバル(午前中)
10	月	振替週休日
11	火	代表委員会
12	水	校区安全マップ見直し
13	木	読み聞かせ 4年福祉学習 3年親子ふれあい活動
14	金	たてわり読書 5年親子ふれあい活動
17	月	4年いじめ防止講話 SC(AM)
18	火	6年子どもスポーツ夢教室
19	水	4年野外彫刻 コールグリーンヒル昼休みコンサート
21	金	たてわり読書
26	水	持久走大会
27	木	6年プログラミング体験出前授業

1・2年 自然はともだち in ビオトープ

1・2年生が二俣瀬の里山ビオトープに出かけました。自然の中で、様々な植物や昆虫と触れ合うことができました。貴重な昆虫の標本を見せていただきながら、環境の大切さについても考える時間となりました。



12月の予定

日	曜	行 事 予 定
2	火	クラブ
3	水	持久走大会予備日
4	木	読み聞かせ 5年防災体験学習講座
8	月	SC(AM)
9	火	人権教育参観日⑤講演会⑥
15	月	SC(PM)
17	水	3年西岐波みかん出前授業
23	火	給食最終 4時間授業 希望個人懇談会
24	水	終業式 3時間授業

「川上小ホームページ」で、学校情報を随時発信中です! どうぞご覧ください。